



かがやき

昭和53年4月1日創立 児童数322名 15学級 <http://www.sakasai-e.kashiwa.ed.jp/>

3学期も中盤を迎えました。春はもうすぐそこまで・・・

昔から「冬来りなば春遠からじ」という言い方があります。厳しい冬に耐え抜けば、その後に暖かい春がめぐってくるという意味ですが、今は不幸な状況であっても、じっと耐え忍んでいれば、いずれ幸せが巡ってくる、というたとえでもあります。コロナ禍により日々の暮らしに不安がつきまとう世の中ですが、桜が咲き誇り、穏やかな季節は間もなく訪れることと思います。春はもうすぐそこまで来ています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために1月8日に出された10都府県の緊急事態宣言は、1ヶ月の延長になり、学校では引き続き最大限の感染対策を継続しています。1年間の総まとめの時期となりましたが、子供達の校内行事にも少なからず影響が出てしまっているのは大変残念です。全校が集まる行事ができないため、全校朝会をはじめ、長縄大会や6年生を送る会など、分散実施や校内放送、デジタル機器を使い、多人数の接触を避けながらの開催や計画作りを行っています。特に6年生を送る会については、在校生の各学年が「どのようにしたら6年生に感謝の気持ちを伝えられるか」を最大の目標に発表内容を検討し、ビデオ撮りに向けて練習を開始しました。そして来年度入学の新入生入学保護者説明会は、学校ホームページの動画による説明に変えました。現在のところ57名の新1年生が入学し、2クラスでのスタートになりそうです。そして来年度は今年度とほぼ同様の全校児童数になるものと思われます。学級数などにも大きな変化はありません。

4月からの令和3年度は新型コロナウイルスの影響がない、今まで通りの1年・・・を強く祈念している所ですが、残念ながら来年度も少なからず影響は残りそうです。しかし子供達の小学校生活にやり直しは出来ません。人類の歴史は困難の克服の繰り返しでもあります。逆井小学校では現在教職員が一丸となって来年度の教育計画を作成しています。新しい時代に即した、創意工夫のある授業づくり、コロナに負けない教育課程の編成を行っていきます。そして充実した1年間のまとめに力を注いでいきたいと思っております。来年度も地域の方々や保護者の皆様方と手を携えながら子供達の健やかな成長のために努力していきたいと思っております。ご支援とご協力の程よろしく申し上げます。



初めての長縄連続跳びです。78回からスタートし現在127回です。みんなで楽しく記録にチャレンジ！



小学校生活最後の長縄連続跳びです。192回からスタートし現在384回です。全員気合十分！クラス一丸となって最高記録を目指します！

新児童会役員の皆さんです ～逆井小の良き伝統を繋いでね～

新しい児童会役員です。逆井小学校の学校生活が更に楽しく、有意義になるように頑張ってくれるものと思います。みんなで選んだ児童会役員です。しっかり協力して素晴らしい逆井小学校にしていきましょう。みなさんの活躍を期待していますね！



4年1組 永田 琥鉄さん 4年2組 漆山 結愛さん 4年2組 高橋 健太さん 4年2組 益永 桃羽さん
 5年1組 小柳 奏和さん 5年1組 多賀 眞大さん 5年2組 阿部 幹樹さん 5年2組 平林 悠太さん

柏市算数科授業力向上事業(算数プロジェクト)3年間の成果

算数アンケート全校集計

「とてもあてはまる・あてはまる・あてはまらない・まったくあてはまらない」の選択項目のうち「とてもあてはまる」と「あてはまる」を選択した児童の割合

	設 問	H29	H30	R1	R2
1	算数は好きですか	76%	78%	84%	78%
2	なぜ?どうして?と疑問を持って考えていますか	77%	82%	88%	81%
3	すすんで考えを発表しようとしていますか	58%	65%	74%	64%
4	友達と考えを交流することは好きですか	75%	82%	88%	91%
5	算数の時間「わかった」「できた」といつも思っていますか	82%	85%	94%	88%
6	わからないことを進んで聞くことができますか	75%	81%	80%	85%
7	友達の問題の解き方を説明することはできますか	68%	71%	91%	76%
8	算数の宿題を一人でできますか	88%	89%	91%	
9	今までの勉強を思い出して問題を解こうとしていますか	78%	80%	90%	81%
10	自分の考えを、絵や図、式、文章で書くことができますか	82%	80%	90%	86%

逆井小学校では平成 30 年度から3年間、柏市教育委員会の算数科授業力向上事業である「算数プロジェクト」の実践校として算数を中心とした学力の向上に励んできました。この事業は柏市教育委員会と学校が一体となって、算数におけるつまずきの解消に向けた効果的な指導方法の改善に取り組むことにより、児童の学ぶ意欲と学ぶ習慣の育成を図ることを目的として取り組んできました。上の表は平成 29 年度の算数プロジェクトを行う前年度と平成 30 年度からの3年間の子供達の算数学習に対する意識調査の結果です。子供達の「つまずきやすさ」を今まで以上に分析・把握して、つまずきの解消に取り組み、「わかった」「できた」が実感できる授業づくりを研究してきました。その結果、子供達の意識の中に算数に対する苦手意識が減少し、意欲的に算数学習に取り組んでいる様子がアンケート結果からも見て取れます。今年度が最終年度でしたが、新型コロナウイルスによる臨時休業の長期化や、授業中における話し合い活動や深め合いの場面などの制約により、数値に多少影響がでてしまったようですが、概ね良好な結果となりました。実際の逆井小学校の子供達の算数の学力状況についてですが、各学年とも算数の各領域(①数と計算②量と測定③図形④数量関係)において向上が見られます。紙面の関係上具体的数値を掲載できませんが、子供達の意欲と比例して、算数科の学力の向上が図られました。令和 3 年度からの算数プロジェクトの新規募集に応募し、さらに2年間の実践校に決定しました。